

社会に必要な **3 つの力** を養います

**自ら課題を発見し
解決する力**

**他者の意見を聞き
多角的に考える力**

**環境を考え
社会に貢献する力**

授業テーマ 高校生が考える、本当に環境に良いクルマとは？

温室効果ガス排出削減のため、自動車業界は、「ガソリンエンジン」に代わり「ハイブリッド車 (HV)」、「電気自動車 (EV)」、「燃料電池自動車 (FCV)」を作ってきました。

しかし、これらの自動車は本当に環境に良いクルマなのでしょうか？ 走行中に排出するガスだけではなく、自動車のライフサイクルアセスメントから環境負荷を考え、サステナブルな社会を実現する為の視野を広げます。

- 授業時間** 5 時間～ (要相談)
- 人数** 12 ～ 30 名程度 (最少催行人数 4 名 × 3 グループ)
- 準備物** 生徒用個人 PC、スクリーン CO₂



活動目標 探究活動のプロセスを体験する

認知目標

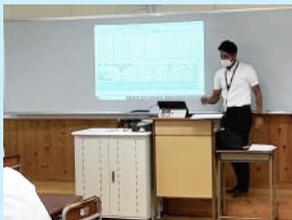
- クルマの動力源による違いを知る (4 つ言える)
- クルマがもたらす環境問題を言うことができる (最低 2 つ言える)
- どのクルマがどのくらい環境に良いか数値化できる



態度目標

- グループ内で自分の意見をいうことができる
- グループメンバーの意見を否定せずに聞くことができる

授業過程の例



- | | | | | | |
|---------------------------|-----------------------------|------------------|-----------------------------|---------------|----------------|
| 1 限目 | 2 限目 | 宿題 | 3 限目 | 4 限目 | 5 限目 |
| 自己紹介
アイスブレイク
活動目標共有 | クルマの座学
環境問題の座学
グループ分け | 個人学習
(課題プリント) | グループ学習
課題の共有
数値化の基準統一 | PowerPoint 作成 | 発表会
フィードバック |

発表課題 (ゴール)

- 課題Ⅰ 担当するクルマのライフサイクルアセスメントを考え、環境負荷を数値化する
- 課題Ⅱ 4 種類のクルマの環境負荷の数値を比較する

※授業時間数・過程等はご要望に合わせて変更可能です

